

WEST UNION
WEST UNION
第412号
2023年10月25日

J R よなご

西労組

west japan railway trade union - YONAGO

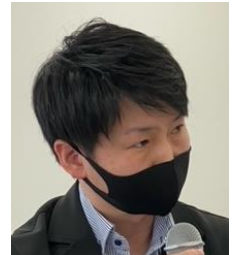
西日本旅客鉄道労働組合
米子地方本部

発行責任者 大川 達也
編集責任者 平新 直大

本部対話集会 「2023労働協約の成果について」



○一時金について
○業務内容の精査について
○出勤休暇の新設について
○働き方について
○離職者が増加する現状に対する会社の見解



中央本部を代表して羽野書記長の挨拶では、「安全」「安全考動計画2027」「離職」「総合労働協約改定交渉」「一時金」「2024春闘」「社会人採用」「ローカル線」について触れられた。離職については、コロナ前より倍の数字となっている。各地本・総支部と中央委員会までに意見交換を重ね、「離職防止の提言書」を作り上げていきたい。一時金については、上半期の決算を見て判断していくが、今後予定される事業や今年度もさまざまな施策が実施された。さらにはコロナ禍においてJR西労組の組合員が歯を食いしばり様々な取り組みを行った成果に対し、一時金を求め交渉していく。2024春闘においては、引き続き賃上げにこだわり、昨年以上の水準で求めていきたい。「総合労働協約改定交渉」については尾崎情宣・文化レク部長より、「配偶者同行制度」「配偶者同行休職」の新設について、さまざまな環境で働くことができることにつながり、離職防止にもつながると考えている。「半休・看護休暇の取扱い」「昇給欠格条項の取扱い」の変更。「フレックスタイム制の取扱い」について、コロナ禍における時限措置であった就業時間帯の制限撤廃を恒久化することで更なる柔軟な働き方が可能となったと認識している。「フレックスタイムの拡大・テレワークの終業時刻の拡大」。そして、「女性特有の健康課題に対する支援として「フェムテックの導入」フェムテックとは、女性特有の健康課題をテクノロジーの力で解決するためのサービスである。今年度は2年に一度の労使間ルールについても協議した。成果を得られたわけでは無いが、引き続き声を上げていく。質疑では

会議の冒頭に大川委員長より現在の地本の現状に触れながら「一時金の獲得に向けて」「2024春闘」「各機関の機関整備」について挨拶があった。また、労働協約においては、毎年制度の改善を図っているが、制度の活用や、そもそも活用できる環境にないという意味がないため、ぜひ本日共有した内容を現場に持ち帰り共有化を図ってほしいと参加者に要請した。



「書記長・組織部長会議」 及び 「教育・情宣・文化レク担当者会議」

第7回フットサル大会

おめでとうございます!!



10月1日(日)、鳥取県米子産業体育館にて第7回地本フットサル大会を開催しました。4チームの総当たりのもと、見事優勝したのは「米子支部」チーム!!優勝チームは11月14日に本部大会も控えておられますので、本部大会での活躍を期待して参ります!! (参加チーム) 米子支部 米子電気区分会 出雲支部 地方本部



□書記長・組織部長会議
約3年間に及ぶ新型コロナウイルス感染症の影響により、従来の集会やレクなど各行事を開催することが困難な状況が続いていたが、分類が5類相当へ移行となり、組織活動の充実・強化を図っていくため今年度の活動に対する考え方や、採用形態の多様化に伴い、組織拡大行動について議論した。

□教育活動
教育は対面で会議することを基本とします。本部の教育活動についても地本・支部・分会で引き続き参画していく。地本ユニオンスクールでは年5回のコースを設定し、開催していく。

□情宣活動
情宣活動はJR西労組運動の取組みや成果・課題を全組合員が共有するための重要な役割と位置づけ、JR西労組運動の「見える化」と「情宣発信の強化」に注力したい。リアルタイムに発信されるLINEへの登録促進をお願いしたい。

□文化レク活動
今年度の残り、綱引きとソフトバレーボールの本部大会が計画されており、地本の予選会や京都駅ビル大階段駆け上がり大会への参加を積極的にしていきたい。文化・文芸作品コンクールについても多くの出展に向けて、組合員への周知を図っていく。



「友だち追加」から「ID検索」または「QRコード」で登録!
@dzc0159s

JR西労組
LINE@
新規登録受付中



オンライン研修システム
を活用しよう!!
ログインID: 社員番号
パスワード: 生年月日(例: 19800999)
(QRコードを読み取ると西労組組合員専用ログインページに移ります)

